//\-	50胎63	等専門学校	· 開講年度	2 令和0.3年度	₹ (2021年度)	授	業科目	交通計画調	
	碰情報	<u> </u>	1/13413 1/2	<u> </u>	(2021 1/2)		<u> </u>		
科目番号		19専15	010		科目区分		専門/選	 択	
授業形態	形態講義		-		単位の種別と単				
開設学科			テム工学専攻		対象学年		専1		
開設期					週時間数	2			
			は特に定めないが、	竹内他著 交通工学	(鹿島出)		いる。		
担当教員		岡山正		<i>y</i> 3 <u>1100 c</u>	3,3,01 2001	(1201-31-1)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
到達目			•						
(1)トリ (2)交通	ップの概念は 需要分析の ^は	ーーー うよびパーソ きえ方におい 引き起こす交	ントリップ調査に て四段階推定法に 通問題について理	ついて簡単に説明 ついて間単に説明 解する。	できる。 引できる。				
ルーブ	`リック								
			理想的な到達	レベルの目安	標準的な到達し	ベルのE]安	未到達レヘ	
評価項目1			トリップとト 念およびパー ついて簡単に	トリップの概念	トリップの概念およびパーソント リップ調査について簡単に説明で			が概念について簡単に説 、。	
評価項目2			四段階推定法 される代表的 に説明できる	単一できる。	四段階推定法について間単に説明 できる。			法について説明できな	
評価項目3			過疎・高齢化 題についてど か複数につい ぞれについて 対策案につい	うる 過疎・高齢化力 -れ 題についてどの	過疎・高齢化が引き起こす交通問 題についてどのようなものがある か複数について知っている。			が引き起こす交通問 「全く知らない。	
学科の	到達目標	項目との関	身係						
教育方	法等								
公共部門			日で物流を支えているものの一つが交通である。本講義では、交通システムの計画手法を学ぶことで物流システ 受する際の指針とする。交通分析のための調査手法,四段階推計法や現在の交通の課題、特に本校の位置する島 らける交通の課題などを理解する。これにより、社会情勢を把握する能力や輸送システムの開発能力を身に付け						
	£₩ + +;+	理解する	fのための調査手法 る。これにより、社	去,四段階推計法	や現在の交通の課題、	特に本	交の位置す	る島嶼部にお	ける交通の課題などを
授業の進	≝砂刀・刀法	講義(基	基本的な事項の説明	I会情勢を把握する 月)を中心に授業を	る能力や輸送ンステル を進める。数回の課題	はおよび!	能力を身に 全授業終了	がける。 後に最終レポ 	ートを提出してもらう
授業の進 <u></u> 注意点	≝砂刀・刀法	講義(基 。 · · · · · · · · · ·	基本的な事項の説明	月)を中心に授業を	を進める。数回の課題	題および?	全授業終了 ————	後に最終レポ	ートを提出してもらう 習しておくことが望ま
注意点		講義(基 。 交通工学 しい。	を (1年前期)の原	月)を中心に授業を	を進める。数回の課題	題および?	全授業終了 ————	後に最終レポ	
^{注意点} 授業の	属性・履	講義(基 。 交通工学 しい。 修上の区分	基本的な事項の説明 学 (1年前期)の履 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	月)を中心に授業を	を進める。数回の課題	重および: 出てくる:	全授業終了 ————	後に最終レボースである。	習しておくことが望ま
^{注意点} 授業の		講義(基 。 交通工学 しい。 修上の区分	を (1年前期)の原	月)を中心に授業を	を進める。数回の課題	重および: 出てくる:	全授業終了 ————	後に最終レボースである。	
注意点 授業の □ アク	属性・履 ティブラー:	講義(基 。 交通工学 しい。 修上の区分	基本的な事項の説明 学 (1年前期)の履 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	月)を中心に授業を	を進める。数回の課題	重および: 出てくる:	全授業終了 ————	後に最終レボースである。	習しておくことが望ま
注意点 授業の □ アク	属性・履 ティブラー:	講義(基) 交通工等 しい。 修上の区分	基本的な事項の説明 学(1年前期)の履 → □ ICT 利用	月)を中心に授業を	を進める。数回の課題	見および:	全授業終了	後に最終レホ項について復立 実務経	習しておくことが望ま
注意点 授業の □ アク	属性・履 ティブラー:	講義(基) 交通工等 しい。 修上の区分 ニング 週	基本的な事項の説明 学 (1年前期) の履 → ICT 利用 授業内容	月)を中心に授業を	を進める。数回の課題	題および: 出てくる: 応 週ごと	全授業終了 基礎的な事 の到達目標	後に最終レホ 項について復 □ 実務経	習しておくことが望ま験のある教員による授業
注意点 授業の □ アク	属性・履 ティブラー:	講義(基) 交通工学 しい。 修上の区分 ニング 週 1週	基本的な事項の説明 学(1年前期)の履 ・	月)を中心に授業 ² 優修を前提とはし ⁷ 1	を進める。数回の課題	題 出てくる。 応 適 変 通計	全授業終了 基礎的な事 の到達目標 画とはどの	後に最終レホ 項について復	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。
注意点 授業の □ アク	属性・履 ティブラー:	講義(基 交通工学 しいい。 修上の区分 ニング 週 1週 2週	基本的な事項の説明 学(1年前期)の履 → ICT 利用 「授業内容 交通とその計測 交通とその計測	月)を中心に授業を 最修を前提とはした 1 2	を進める。数回の課題	題および 出てくる。 応 <u>週ごと</u> トリッ	全授業終了 基礎的な事 の到達目標 画とはどの プとトリッ	後に最終レホ 項について復 □ 実務経 □ 実務経 □ ようなものか	習しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。
注意点 授業の □ アク	属性・履 ティブラー:	講義(基) 交通工学 しい。 修上の区分 ニング 週 1週	基本的な事項の説明 学(1年前期)の履 ・	月)を中心に授業を 最修を前提とはした 1 2	を進める。数回の課題	題および: 出てくる。 応 	全授業終了 基礎的な事 の到達目標 画とはどの プとトリッ ントリッフ	後に最終レホ 項について復 」 実務経 」 実務経 」 プチェインに が調査について	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 こ、説明できる。
注意点 授業の □ アク	属性・履行 ティブラー <u>:</u> 画	講義(基 交通工学 しいい。 修上の区分 ニング 週 1週 2週	基本的な事項の説明 学(1年前期)の履 → ICT 利用 「授業内容 交通とその計測 交通とその計測	月) を中心に授業を 最修を前提とはした 1 2 3	を進める。数回の課題	題および: はてくる。 応 応 グ通計 パーソ モータ	全授業終了 基礎的な事 の到達目標 画とはどの プとトリッ ントリッフ	後に最終レホ 項について復 」 実務経 」 実務経 」 プチェインに が調査について	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。
注意点 授業の □ アク	属性・履 ティブラー:	講義(基 交通工学 修上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週	基本的な事項の説明 学(1年前期)の履 → ICT 利用 授業内容 交通とその計測 交通とその計測 交通とその計測 交通とその計測 交通とその計測	月) を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1	を進める。数回の課題	題および: 応応 週 ご と 選	全授業終了 基礎的な事 の到達目標 画とはどの プとトリッ ントリッフ リゼーショ	後に最終レホ 項について復 実務経 実務経 プチェインに 調査について	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 こ説明できる。 色の衰退について説明で
注意点 授業の □ アク	属性・履行 ティブラー <u>:</u> 画	講義(基 交通にいる) 修上の区分 こング 週 1週 2週 3週 4週 5週	基本的な事項の説明 学(1年前期)の履 分 □ ICT 利用 授業内容 交通とその計測 交通とその計測 交通とその計測 交通とその計測 交通とその計測 交通の現状と課題 交通の現状と課題	月) を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1	を進める。数回の課題	題および 応 応 応 次 で が が に が が に の で の で の で の の で の の の の の の の の の の の の の	全授業終了 	後に最終レホ 項について復	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 ご説明できる。 種の衰退について説明で
注意点 授業の □ アク	属性・履行 ティブラー <u>:</u> 画	講義(基 交通工学 修上の区分 ニング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	基本的な事項の説明 学(1年前期)の履 分 □ ICT 利用 授業内容 交通とその計測 交通とその計測 交通とその計測 交通とその計測 交通とその計測 交通の現状と課題 交通の現状と課題 交通の現状と課題	月) を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1	を進める。数回の課題	題および 応 応 道 道 で に が に が に に に に に に に に に に に に に	全授業終了 - 基礎的な事 の到達目標 画とトリップ フとトリップ リゼーショ における交通	後に最終レボ 項について復	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 ご説明できる。 通の衰退について説明で いて概要を説明できる。 て概要を説明できる。
注意点 授業の □ アク	属性・履行 ティブラー <u>:</u> 画	講義 ・ 交通工学 修上の区分 コ週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	基本的な事項の説明 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (2年の計測) (2年の計測) (2年の引力) (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現代と (2年の現代と (2年の) (2年の) (2	月) を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1	を進める。数回の課題	値点こ点こ点上こ上きまか上か上か上か上か上か上か上か上か上か上か上か上か上か上か上かよか <t< td=""><td>全授業終了 - 基礎的な事 の到達目標の - プントリップ - における交通 推定法の根</td><td>後に最終レボ 項について復 しまうなものが プチェインに 調査について に通問題について 現世とOD表に</td><td>図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 ご説明できる。 通の衰退について説明で いて概要を説明できる。 に概要を説明できる。 こついて説明できる。</td></t<>	全授業終了 - 基礎的な事 の到達目標の - プントリップ - における交通 推定法の根	後に最終レボ 項について復 しまうなものが プチェインに 調査について に通問題について 現世とOD表に	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 ご説明できる。 通の衰退について説明で いて概要を説明できる。 に概要を説明できる。 こついて説明できる。
注意点 授業の □ アク 授業計	属性・履行 ティブラー <u>:</u> 画	講義 (基本) (基a)	本的な事項の説明 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (2年の計測) (2年の計測) (2年のの現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現状と課題 (2年の現代と (2年の現代と (2年の) (2年の) (2年	月) を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1	を進める。数回の課題	値点点点 <t< td=""><td>全授業終了 - 基礎的な事 の到達目標の - 型とトリップ - における交通 推定法の根 中交通量の</td><td>後に最終レボ項について復立しまるなものができます。 はいるなものができます。 はいるなものができます。 はいるなものができます。 はいるは、通問題について、通問題について、できます。 はいるは、できます。 はいるは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで</td><td>図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 こ説明できる。 種の衰退について説明で いて概要を説明できる。 こ概要を説明できる。 こついて説明できる。 ついて説明できる。</td></t<>	全授業終了 - 基礎的な事 の到達目標の - 型とトリップ - における交通 推定法の根 中交通量の	後に最終レボ項について復立しまるなものができます。 はいるなものができます。 はいるなものができます。 はいるなものができます。 はいるは、通問題について、通問題について、できます。 はいるは、できます。 はいるは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 こ説明できる。 種の衰退について説明で いて概要を説明できる。 こ概要を説明できる。 こついて説明できる。 ついて説明できる。
注意点 授業の □ アク 授業計	属性・履行 ティブラー <u>:</u> 画	講義(基 一 で通工で 修上の区グ コング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	本的な事項の説明 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (2年の計測) (2年の計測) (2年の現状と課題 (2年の現代と課題 (2年の現代と (2年の現代を (2年の現代と (2年の) (2年の) (月) を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1	を進める。数回の課題	値点で点で点で通で通で通のとまかのとのかのとのか <t< td=""><td>全授業終了 事 の到達はどりップ における交通 推中交通 通量の推言</td><td>後に最終レボ 項について復 「実務経」 「ようなものだ 」がまれていて に適問題について に適問題について に適問題について に変とのD表に が推計方法について</td><td>図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 て説明できる。 種の衰退について説明で いて概要を説明できる。 て概要を説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。</td></t<>	全授業終了 事 の到達はどりップ における交通 推中交通 通量の推言	後に最終レボ 項について復 「実務経」 「ようなものだ 」がまれていて に適問題について に適問題について に適問題について に変とのD表に が推計方法について	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 て説明できる。 種の衰退について説明で いて概要を説明できる。 て概要を説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。
注意点 授業の □ アク 授業計	属性・履行 ティブラー <u>:</u> 画	講義 (名)	基本的な事項の説明 学(1年前期)の履 学(1年前期)の履 学(1年前期)の履 学 (1年前期)の履 受通とその計測 交通とその計測 交通とその計測 交通とその計測 交通の現状と課題 交通の現状と課題 交通需要推計1 交通需要推計1 交通需要推計2 交通需要推計3 交通需要推計4	月) を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1	を進める。数回の課題	値応週交トパーラ本市に階集び通上上上で通上上	全授業終する の画プンリ における法通性 を受験をしています。 の画プンリゼーははない。 におけるをできるでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、フラーでは、 はいり、 はい	後に最終レボ 項について復 実務経 ようなものが がまるでは、 がはまないでは、 がはいるは、 に通問題についてでは、 に通問題についてでは、 に通問題についてでは、 に通問題についてでは、 に通問題についてでは、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 て説明できる。 種の衰退について説明で いて概要を説明できる。 て概要を説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。
注意点 授業の □ アク 授業計	属性・履クティブラー: 画 1stQ	講義(基 一 で通工で 修上の区グ コング 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	本的な事項の説明 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (2年の計測) (2年の計測) (2年の現状と課題 (2年の現代と課題 (2年の現代と (2年の現代を (2年の現代と (2年の) (2年の) (月) を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1	を進める。数回の課題	(a) およく	全授業終を の画プンリ におけて の画プンリ におけて を強いなり の画プンリ におけて はレリッショ を強いながる がはない。 ではいっと はなり、ション を強いない。 ではおけて ではいっと ではない。 ではいっと ではいっと ではいっと ではない。 ではいっと では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	後に最終レボ 項について後 	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 て説明できる。 種の衰退について説明で いて概要を説明できる。 て概要を説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。
注意点 授業の □ アク 授業計	属性・履行 ティブラー <u>:</u> 画	講義 (ままま)	本的な事項の説明 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (2年の計測) (2年の計測) (2年の可現状と課題で (2年の可現状と課題で (2年の可現状と課題で (2年の可現状と課題で (2年の可見状と課題で (2年の可見状と課題で (2年の可見がと課題で (2年の可見がと課題で (2年の可見がと課題で (2年の可見がと課題で (2年の可見がと課題で (2年の可見がと課題で (2年の可見がとご問題で (2年の可見がとご同意で (2年の可見がとご同意で (2年の可能がとご同意で (2年の可能がと (2年の可能がと (2年の可能がと (2年の可能がと (2年の可能がと (2年の可能がと (2年の可能がと (2年の可能がと (2年の可能がと (2年の可能がと (2年の可能がと (2年の可能がと (2年の可能がと (2年の可能が	月)を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1 題 2 題 3	を進める。数回の課題	語 は 応 週交トパモき都地四発生布関分しいいる と計ッソタ。部に 階集 交分 機配 新て	全接 で	後に最終レボ 項について後 	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 こ説明できる。 極の衰退について説明で いて概要を説明できる。 に概要を説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。 こいて説明できる。 こいて説明できる。 こいて説明できる。 こいて説明できる。 こ説明できる。 こいて理解する こ説明できる。 これて理解する これて記明できる。
注意点 授業の □ アク 授業計	属性・履クティブラー: 画 1stQ	講義 (ままま) 1	本的な事項の説明 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (2年の計測) (2年の計測) (2年の計測) (2年の可現状と課題 (2年の可現状と課題 (2年の可現状と課題 (2年の可現状と課題 (2年の可現状と課題 (2年の可現状と課題 (2年の可見状と課題 (2年の可見状と課題 (2年の可見状と課題 (2年の可見状と課題 (2年の可見状と課題 (2年の可見状と課題 (2年の可見状と課題 (2年の可見がと課題 (2年の可見がと課題 (2年の可見がとご問題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同題 (2年の可見がとご同じの可見がとご同題 (2年の可見がとご同じの可見がとご同じの可見がとご同じの可見がとご同じの (2年の可見がとご同じの可見がとご同じの可見がとご同じの (2年の可見がとご同じの可見がとご同じの (2年の可見がとご同じの可見がとご同じの (2年の可見がとご同じの (2年の可見がとご同じの (2年の可見がとご同じの (2年の可見がとご同じの (2年の可見がとご同じの (2年の可見がとごの可見がとごの (2年の可見がとごの可見がとごの (2年の可見がとごの可見がとごの (2年の可見がとごの可見がとごの (2年の可見がとごの可見がとごの (2年の可見がとごの可見がとごの (2年の可見がとごの可見がとごの (2年の可能がとごの (2年の可能がと	月)を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1 題 2 題 3	を進める。数回の課題	値応週交トパモき都地四発分機配新でTDび通リーーる市方階集を分交い明TDTDTD	全 要 で で で の 画 プンリ に お 推 中 通 型 と と り り に お け る 法 通 の 通 の 量 る え え の に の ま る で の る の 。 の る の 。 の る の 。 の る の 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	後に最終レボ 項について後 はこうなものが がプチェインは が調査について 調題について 調題について では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 こ説明できる。 極の衰退について説明で いて概要を説明できる。 に概要を説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。 こいて説明できる。 こいて説明できる。 こいて説明できる。 こいて説明できる。 こ説明できる。 こいて理解する こ説明できる。 これて理解する これて記明できる。
注意点 授業の □ アク 授業計	属性・履クティブラー: 画 1stQ	講義 (ままま)	本的な事項の説明 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (2年の計測) (2年の計測) (2年のの現状と課題での現状と課題での現状と課題での現状と課題での現状と課題での現状と課題でのの現状と課題でのでは、また。 (2年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1	月)を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1 題 2 題 3	を進める。数回の課題	園応週交トパモき都地四発分機配新てTITEび通リーーる市方階集を分交い明MSTTITETITE	全接に で で で の 画 プンリ に お 推 中 通 で の 画 プンリ に お け に お は に お に お に お に お に お に お に お に あ こ <td>後に最終レボ 項について復 </td> <td>図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 こ説明できる。 極の衰退について説明で いて概要を説明できる。 に概要を説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。 こいて説明できる。 こいて説明できる。 こいて説明できる。 こいて説明できる。 こ説明できる。 こいて理解する こ説明できる。 これて理解する これて記明できる。</td>	後に最終レボ 項について復 	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 こ説明できる。 極の衰退について説明で いて概要を説明できる。 に概要を説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。 こいて説明できる。 こいて説明できる。 こいて説明できる。 こいて説明できる。 こ説明できる。 こいて理解する こ説明できる。 これて理解する これて記明できる。
注意点 授業の □ アク 授業計	属性・履クティブラー: 画 1stQ	「 	本的な事項の説明 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (2年の計測) (2年の計測) (2年のの現状と課題の現状と課題の現状と課題の現状と課題の現状と課題で (2年の明報計)を通需要推計)を (2年の明報はと課題で (2年の計測) (2年の計測) (2年の可見がとと課題で (2年の可見がとと課題で (2年の可見がとと課題で (2年の可見がとと課題で (2年の可見がとと課題で (2年の可見がとといる。 (2年の可見がといる。 (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可見がといる) (2年の可能が	月)を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1 題 2 題 3	を進める。数回の課題	値応週交トパモき都地四発分機配新て工通リンク。部に階集充分及い明TITSTITS	全接に で で で の 画 プンリ に お 推 中 通 で の 画 プンリ に お け に お は に お に お に お に お に お に お に お に あ こ <td>後に最終レボ 項について復 </td> <td>図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 通の衰退について説明で ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</td>	後に最終レボ 項について復 	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 通の衰退について説明で ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
注意点 授業の 授業計 前期	属性・履行 ティブラー: 画 1stQ 2ndQ	講義 (ままま)	本的な事項の説明 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (2年の計測) (2年の計測) (2年のの現状と課題での現状と課題での現状と課題での現状と課題での現状と課題での現状と課題でのの現状と課題でのでは、また。 (2年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1年では、1	月)を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1 題 2 題 3	を進める。数回の課題	園応週交トパモき都地四発分機配新てTITEび通リーーる市方階集を分交い明MSTTITETITE	全接に で で で の 画 プンリ に お 推 中 通 で の 画 プンリ に お け に お は に お に お に お に お に お に お に お に あ こ <td>後に最終レボ 項について復 </td> <td>図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 孤の衰退について説明で いて概要を説明できる。 にて説明できる。 について説明できる。 について説明できる。 について説明できる。 にがまる。 にがままれたのい にきる。</td>	後に最終レボ 項について復 	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 孤の衰退について説明で いて概要を説明できる。 にて説明できる。 について説明できる。 について説明できる。 について説明できる。 にがまる。 にがままれたのい にきる。
注意点 授業の 授業計 前期	属性・履行 ティブラー: 画 1stQ	「 	本的な事項の説明 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (2年の計測) (2年の計測) (2年の計測) (2年ののでででででででででででででででである。 (2年でででででできます。) (2年でででである。 (2年ででできます。) (2年でででできます。) (2年でできます。) (2年ででできます。) (2年でできます。) (2年でできます。) (2年でできます。) (2年でできます。) (2年でできます。) (2年でできます。) (2年できますます。) (2年できます)) (2年できま	月)を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1 題 2 題 3	を進める。数回の課題ないが、交通工学では	題	全妻 である である である である である できまる できまる かい でいました できまる でいって でいました できまい でいました できまる でいっしょう いっぱい かいしゅう かい しょう でんしょう かい しょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	後に最終レボ項について復 「はついて復 「はついて復 「はついて復 「はった。」」とは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 孤の衰退について説明できる。 て概要を説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。 ここに説明できる。 ここに説明できる。 ここに記明できる。
注意点担業の分類を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	属性・履作 ティブラー: 画	「 	本的な事項の説明 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (1年前期)の原 (2年の計測) (2年のの計測) (2年ののででででででででででででででである。 (2年でででででできます。)。 (2年でででである。)。 (2年でででできます。)。 (2年でででできます。)。 (2年ででできます。)。 (2年でできます))。 (2年でできます)))	月)を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1 題 2 題 3 相互評価	を進める。数回の課題ないが、交通工学では	語応週交トパモき都地四発分機配が、TTTである。で通リーーる。市方段生布関分し、明MSTTTである。ポートので通リートのボートので通り、ボートので通り、ボートのでは	全接に で で で の 画 プンリ に お 推 中 通 で の 画 プンリ に お け に お は に お に お に お に お に お に お に お に あ こ <td>後に最終レボ 項について復 「はいて復 「はいて復 「はいて復 「はいった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」</td> <td>図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 通の衰退について説明で いて概要を説明できる。 このいて説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。 これで説明できる。 これで説明できる。 これで説明できる。 これで説明できる。 これで説明できる。 これで説明できる。 これで記明できる。 これで記明できる。 これで記明できる。 これで記明できる。 これで記明できる。 これで記明できる。 これできる。 これのこれできる。 これのこれできる。 これのこれできる。 これのこれできる。 これのこれできる。 これのこれできる。 これのこれできる。 これのこれで記明できる。</td>	後に最終レボ 項について復 「はいて復 「はいて復 「はいて復 「はいった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」 「ないった。」	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 通の衰退について説明で いて概要を説明できる。 このいて説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。 これで説明できる。 これで説明できる。 これで説明できる。 これで説明できる。 これで説明できる。 これで説明できる。 これで記明できる。 これで記明できる。 これで記明できる。 これで記明できる。 これで記明できる。 これで記明できる。 これできる。 これのこれできる。 これのこれできる。 これのこれできる。 これのこれできる。 これのこれできる。 これのこれできる。 これのこれできる。 これのこれで記明できる。
注意点 授プアク 授業計 前期	属性・履作 ティブラー: 画	「 	本的な事項の説明 ※(1年前期)の配 ※(1年前期)の配 ※(1年前期)の配 ※(1年前期)の配 ※(1年前期)の配 ※(1年前期)の配 ※(2000年)のででででででででできます。 ※(2000年)の現状と課題でででできます。 ※(2000年)の現状と課題ででできます。 ※(2000年)の現状と課題ででできます。 ※(2000年)の現状と課題でできます。 ※(2000年)の記述を課題でできます。 ※(2000年)の記述を表する。 ※(2000年)の配	月)を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1 題 2 題 3 相互評価 0	を進める。数回の課題 はいが、交通工学では □ 遠隔授業対 態度 0	意式応週交トパモき都地四発分機配新式TTである。で通リーーる。市方段性年交分交い明MSリーーる。市方段性集交分交い明MSリーーの。ポローーののでは、	全妻 である である である である である できまる できまる かい でいました できまる でいって でいました できまい でいました できまる でいっしょう いっぱい かいしゅう かい しょう でんしょう かい しょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	後に最終レボ 項について復 	図しておくことが望ま
注意は一投 一	属性・履行 ティブラー: 画	Part	本的な事項の説明 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (1年前期)の履 (2年の計測) (2年の計測) (2年のの計測) (2年のの記) (2年のの現状と誤調 (2年のの現状と誤調 (2年のの現状と誤調 (2年のの現状と誤調 (2年のの現状とと誤調 (2年のの現状とと誤調 (2年のの現状とと誤調 (2年のの現状とと誤調 (2年のの現状とと誤調 (2年のの現状とと誤調 (2年のの現状とと誤調 (2年のの現状とと誤調 (2年のの現状とと誤調 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年ののまた) (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状とといる。 (2年のの現状といる。 (2年のの現状とのの現状といる。 (2年のの現状とのの現状とのの現状とのの現状とのの現状とのの現状とのの現状とのの現状	月)を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1 題 2 題 3 相互評価 0 0	を進める。数回の課題 はいが、交通工学では □ 遠隔授業対 態度 0 0	値応週交トパモき都地四発分機配新てTIモるポー00	全妻 である である である である である できまる できまる かい でいました できまる でいって でいました できまい でいました できまる でいっしょう いっぱい かいしゅう かい しょう でんしょう かい しょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	後に最終レボ 項について復 はこついて復 はこついて復 はこついて復 はこうなものが が調としても が調としても が調としても が進まにことしても が進まましても がはまましても がはまましても にはままましても にはままましても にはままましても にはままましても にはまままままままままままままま。 ではまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	図しておくことが望ま 験のある教員による授業 かを簡単に説明できる。 こついて説明できる。 で説明できる。 の表退について説明できる。 に概要を説明できる。 こついて説明できる。 こついて説明できる。 このいて説明できる。 に説明できる。 に記明できる。 に記明できる。 に記明できる。 に記明できる。 に記明できる。 に記明できる。 に記明できる。 に記明できる。 に記明できる。
^{注意点} 授業の	属性・履作・アイブラー 1stQ 2ndQ 合 試合 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50	Part	本的な事項の説明 ※(1年前期)の配 ※(1年前期)の配 ※(1年前期)の配 ※(1年前期)の配 ※(1年前期)の配 ※(1年前期)の配 ※(2000年)のででででででででできます。 ※(2000年)の現状と課題でででできます。 ※(2000年)の現状と課題ででできます。 ※(2000年)の現状と課題ででできます。 ※(2000年)の現状と課題でできます。 ※(2000年)の記述を課題でできます。 ※(2000年)の記述を表する。 ※(2000年)の配	月)を中心に授業を 最終を前提とはした 1 2 3 題 1 題 2 題 3 相互評価 0	を進める。数回の課題 はいが、交通工学では □ 遠隔授業対 態度 0	意式応週交トパモき都地四発分機配新式TTである。で通リーーる。市方段性年交分交い明MSリーーる。市方段性集交分交い明MSリーーの。ポローーののでは、	全妻 である である である である である できまる できまる かい でいました できまる でいって でいました できまい でいました できまる でいっしょう いっぱい かいしゅう かい しょう でんしょう かい しょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょう はんしょう しょう はんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	後に最終レボ 項について復 	図しておくことが望ま